

会議要録

会議の名称	令和元年度 第2回和光市文化財保護委員会
日時	令和元年8月26日(月) 14:00～14:58
場所	和光市役所 4階 402会議室
出席者 ※敬称略	【文化財保護委員】10名の委員中9名が出席 (※欠席：森 朋久) 田中 明、鈴木 敏弘、矢崎 康彦、小田部 玲子、内田 はま子、大平 秀和、 並木 實、保科 裕、岩田 昌之 【事務局】 [教育委員会] 戸部教育長、結城部長 [生涯学習課] 茂呂課長、鈴木課長補佐、文化財保護担当：岸 主査、糸野主任、 安井主事
傍聴者	0名

1 開会

2 市長あいさつ

和光市の文化財保護委員に市職員の不祥事についてお詫びをし、午王山遺跡等各審議をお願いし、退出。

○事務局より説明

- ・森 委員より所用による欠席の連絡をいただいている旨を報告。

◎文化財保護委員へ委嘱書の交付

6月下旬の教育委員会会議において、承認された文化財保護委員について、田中 明氏、以下8名の各委員に戸部教育長より委嘱書を手渡しにより交付。

3 教育長あいさつ

本日は令和元年度第2回和光市文化財保護委員会にご出席をいただき誠にありがとうございます。

本日は委員改選後、第1回目の会議となります。新たに委員になられた方、また引き続き委員をお努めいただく方、ご多忙のところ委員をお引き受けいただきましてありがとうございます。

さて、ご存じのように和光市では、午王山遺跡の“国史跡”指定を目指し、粛々と準備を進めており、6月には、本日配付させていただきました午王山遺跡のこれまでの成果や重要性を総合的に取りまとめた、「午王山遺跡総括報告書」を刊行するに至り、また、今月初めには文化庁の調査官が現地視察にもお見えになりました。これからも“国史跡”指定に向けて努力をしてまいりたいと思いますので、改めて委員のみなさまにもご理解とご協力をいただきますようよろしくお願い申し上げます。

また本日は、第1回目の会議となり“次第”にありますように、委員長の選出など各審

議についてよろしくご協力いただければと思います。どうぞよろしくお願いいたします。

4 文化財保護委員各委員の自己紹介

田中委員、矢崎委員、小田部委員、鈴木委員、内田委員、並木委員、大平委員、保科委員、岩田委員（公募委員） 出席委員計9名が自己紹介。

○事務局職員自己紹介、説明・報告

結城教育部長、茂呂生涯学習課長、鈴木課長補佐、岸主査、糸野主任、安井主事自己紹介。

事務局の鈴木課長補佐から文化財保護委員会開催に際し、補足説明。

- 1 市民参加条例第12条第4項の規定による会議公開及び要点記録による会議録の公開について説明。本日の会議は、不開示情報の審議を予定していないので公開とする。
- 2 先にお送りした本日の会議資料確認と文化財保護条例・規則等について、解説・説明。

5 議題（協議・報告）

(1) 委員長・副委員長の選出について

立候補者を募るが、立候補者がいないので、事務局案を提示。地域の歴史・民俗に精通し、これまでの経験と実績を考慮し、田中 明 委員を委員長に推挙。出席委員の了承をいただき、委員長に選出。

副委員長についても立候補者がいないので、事務局案により田中委員長に一任。

田中委員長より、これまでの文化財保護委員としての経歴から副委員長に鈴木敏弘委員を推挙。出席委員の了承をいただき、副委員長に選出。

田中委員長あいさつ。

鈴木副委員長あいさつ。

以下、議事進行 田中委員長が行う。

(2) 和光市人権推進協議会会員及び理事の選出について

立候補者を募るが、立候補者がいないので、事務局案を提示。引き続き並木委員に委任することを了承いただき、再任。

(3) 令和元年度文化財保護中間報告

○事務局 平成31（令和元）年度文化財保護事業中間報告

平成31年4月1日～令和元年7月31日まで（4か月間）

- 1 確認調査（試掘等） 確認調査11件
- 2 本発掘調査 1件（庚塚遺跡第8次調査：縄文時代の住居跡、遺物を検出）
添付資料：調査区全体図、発掘調査作業風景 写真①、② 参照
- 3 新倉ふるさと民家園の管理運営について（古民家愛好会と市協働指針及び市民との協働における運用基準に基づく管理運営業務委託）

来園者 5, 031人 (開園日からの累計 184, 746人)

昨年、テレビ番組での取材放映が2番組あり、その影響で来園者数が増加した。

4 和光市デジタルミュージアム管理運営 閲覧数：5, 523件

市民等からの資料の提供を募り、掲載内容の充実を図る。

添付資料：和光市デジタルミュージアム紀要 執筆要項 参照。

デジタルミュージアム紀要第6号：論稿募集中。

本委員会の森委員や小田部委員にも寄稿していただいた。

5 文化財パトロール 随時実施。

○田中委員長

各委員より質問等があればお願いしたい。

(4) 午王山遺跡の進捗状況について

○事務局

午王山遺跡の国史跡指定を目指した取り組みにつきましては、昨年8月本委員会内でご承認いただき準備を進めてまいりました。

本日お配りした「午王山遺跡総括報告書」は今年6月に刊行し、7月末に文部科学大臣宛ての意見具申書に地権者の方からいただいた同意書等資料を添付し、埼玉県を介して文化庁に提出しております。

文化財保護委員会の委員のみなさまに、多方面からお力添えをいただきましたことにつきまして改めてお礼を申し上げます。

○田中委員長

各委員より質問等があればお願いしたい。

(5) その他

○岩田委員

東日本大震災や熊本地震で文化財が被害を受けた事例に見られるように文化財の耐震補強を図る必要があるということを提言したい。ただ耐震補強には費用が掛かるので、当面は耐震性能の表示や避難誘導のための非常口を案内するようなソフトで対応する方面の検討をお願いしたい。

○事務局

民家園の屋根を修繕しましたが、今後、長期的な視点での修繕計画のご指導をお願いしたい。

○鈴木委員

このたび建物保存の専門家の方が委員になられたので、市内の歴史的な建造物で、残しておきたい保存価値のあるもの、例えば神社、お寺等についてございましたら、市として補助して耐震補強したほうがよいものがあれば見ていただけたらと思います。

○内田委員

白子囃子の会員の確保が大変ですが、文化財として残していきたいと思います。

○小田部委員

昨年埼玉県文化財の講演会で、荒川沿いの貝塚の遺跡について話がありましたが、和光市の吹上貝塚についても調査を何らかの形で吹上貝塚の指定に向け審議していただけたらと思います。

○矢崎委員

以前取り壊された長嶋酒造の酒造跡の資料を計画的に調査をしていただいて、何らかの形で残して公開していただければと思います。

○並木委員

今、和光市の清酒のことについてまとめており、長嶋酒造の資料については知らなかった。いつ頃のものですか。

○矢崎委員

明治24年頃から明治27年頃です。白子小学校に資料があります。

○保科委員

午王山遺跡は地質が縞模様になっていて面白い。地形が独立した島になっていて縄文時代には島だった可能性が高い遺跡で、化石も随分出土している。午王山が地形的に外敵から守られてきた背景を考えてみて文化財として大変貴重である。

○事務局

午王山遺跡は独立した午王山という山の上の遺跡であるため地形的にも珍しい立地の遺跡です。

午王山遺跡関係のほか、この次は越後山遺跡出土遺物等についても次回の審議に向けご協力をお願いしたい。

本日お配りした資料の報告書につきまして誤植等がございましたら、ご報告をいただきますようお願いいたします。

また吹上貝塚につきましては、再調査、洗い出しすることも含めて努めて考えていきたいと思っております。

○田中委員長

ほかに何かございますでしょうか。

議事は以上となります。ご協力ありがとうございました。

6 事務連絡

○事務局

貴重なご意見ありがとうございました。

次回の第3回文化財保護委員会の開催時期は未定ですが、令和2年の2月か3月に開催を予定しております。

それでは、閉会の挨拶を鈴木副委員長にお願いいたします。

7 閉会

○鈴木副委員長

閉会の挨拶

皆さま色々ありがとうございました。午王山に関しては色々考えていることがあったのですが、この前の文化財保護委員会の際にはお話しさせていただいたのですが、お寺と中世の遺跡と板碑との関係について、指定が決まってから幅広い勉強をしていきたいと思っております。よろしくお願ひします。

今日は皆さま本当にご苦勞様でした。

○事務局

それではお忙しいところご出席いただきありがとうございました。

以上を持ちまして、第2回文化財保護委員会を終了させていただきます。